

事業所名

ぐんぐんの森

## 支援プログラム

作成日

2026年

3月

31日

法人（事業所）理念	そうぞう ～いきる力～ 「そのままの自分」を受け入れてもらえると心の根っこ「自己肯定感」が育まれます。子どもたちのきらきら光る個性を大切に、「得意なことを伸ばすことによって苦手なことも引き上げる」私たちは楽しい療育を大切にします。		
支援方針	生活 その子が抱える苦手に丁寧に関わり、自立を育みます。 コミュニケーション 感じ方・考え方の違いを認め合い、育ち合いを見守ります。 心体 さまざまな経験から、運動機能・感覚機能を楽しみながら身に付けます。		
営業時間	(平日) 12時00分から18時00分まで (学校休業日) 8時30分から17時30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	心体の健康を目指し、健康・安全な生活に必要な習慣を身に付けます。 身の回りを清潔に保つことで、病気や怪我の予防をし、快適に過ごすことができるようしていきます。 クッキングでは、興味関心を刺激し、食への意欲を促すことにつなげていきます。	
	運動・感覚	粗大運動を組み合わせたサーキットトレーニングを楽しみながらおこなうことで、基礎運動能力の向上を促します。 リボンレイ・ビーズ通し・アイロンビーズなど微細運動を取り入れた作品作りを通し、手や指の使い方を身に付けます。 五感や固有感覚・前庭感覚を刺激する遊びを通して、豊かな想像力や創造力を育んだり、力加減の調節や姿勢・バランス保持に必要な体幹を鍛えます。	
	認知・行動	花の世話や自然遊び等の体験をすることにより、健やかで豊かな心を育みます。 公園散歩・買い物体験・カフェ体験・社会科見学・公共施設の利用など、普段行き慣れない場所での活動を通して、経験の幅を広げ自信につなげていきます。また、交通ルールや公共の場でのマナーを学びます。	
	言語 コミュニケーション	自己表現の時間では自分の思いを伝えたり、自主的に歌やダンスなどを発表することで得意な表現方法を身に付けたり、表現力の幅を広げていきます。 ソーシャルスキルトレーニングや集団活動を通して、意見を伝える力や相手の話を聞く力など、コミュニケーションを養うことができるようしていきます。	
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニングやアナログゲーム・ロールプレイ・クッキング・作品作りなどを通して協働力を高め、楽しみながら「ルール」「勝ち負け」「仲間と相談し、協力する力」など社会で必要な力を身に付けます。	
家族支援	保護者のレスパイトの確保をします。 必要な情報を共有し、子どもや保護者の気持ちに寄り添い、安心して通うことができるよう必要に応じた支援をおこなっていきます。	移行支援	相談支援事業所や学校との支援内容の共有をしていきます。 近隣学童や保育園・他事業所・地域住民との交流をしていきます。
地域支援・地域連携	相談支援事業所や障がい福祉課・医療機関などと生活支援や発達支援の連携を図っていきます。	職員の質の向上	新しい知識を習得するため、研修をおこなったり、研修会などに参加していきます。
主な行事等	夏祭り・焼き芋パーティー・ハロウィンパーティー・クリスマスパーティー・映画館ごっこ・クッキング・買い物体験・カフェ体験		